

<兼務比率記載欄>
:

目標設定：令和 7 年 4 月 1 日
評価：令和 8 年 2 月 5 日

組織名称	消防本部
補職名・氏名	消防長 大堀 泰宏

令和 7 年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織目標兼管理職個人目標			
目標	実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	達成度
目標 1 常備消防体制の確立 北消防署移転及び東濃 5 市通信指令共同運用に合わせた組織等の見直しによる消防力の向上	1.北消防署移転整備事業 ①建設工事の進捗管理(建築住宅課連携) ②建設工事の進捗状況等の地元説明 ③移転に伴う各消防署管轄区域(出勤区域)決定 ④共同運用システム切替に合わせた開所式等の実施 ⑤跡地利用を協議し、方針決定 2.職員適正配置にかかる研究 ①現職員居住制限及び新規採用要件見直し ②定年延長にかかる働き方改革の事例収集 ③共同運用開始に伴う消防本部機構改革の準備 3.次期(R8年度～)消防本部活性化計画の策定 4.就職説明会及び大学へ勧誘訪問実施 5.車両更新整備(南・北署査察車、はしご車オーバーホール)	1.①定例会で建築住宅課と連携し進捗管理を実施 ②住民説明会を10/20実施(参加者18人) ③三署管轄区域を決定し9月議会で条例改正 ④2/11内覧会、2/12開署式実施予定 ⑤跡地利用を関係課と協議、3月中に方針決定 2.①居住制限を市内から距離制限に見直しを実施 ②他市から情報収集を実施、補職と階級の見直し実施 ③共同運用開始に伴う組織再編成で部内の人員配置の調整と業務分担を実施 3.北署移転整備後の計画を次年度に向け策定中 4.6/22合同説明会、6/3大学6校訪問勧誘活動実施 5.査察車4/8入札執行、1/19納車。はしご車4/16入札執行、7/4中間検査、9/19完了	T2
目標 2 東濃 5 市消防通信指令業務共同運用の確実な開始 消防指令センター設置及び他機関との連携協力体制の強化	1.東濃5市消防通信指令業務共同運用の実現 ①消防指令センター建物建築工事 ②高機能消防指令システム設置工事 ③法定協議会及び準備委員会の管理運営 ④指令センター勤務員の選出及び勤務態勢の整理 ⑤指令センター運用開始前研修、119番回線切り替え、仮運用及び開所式の調整 ⑥迅速応援出動(ゼロ隊運用)の実施に向けた協議 ⑦岐阜県及び他機関との連携	1.①建築・電気・機械設備取扱い説明会実施(11/27)、11月末工事完了・引き渡し ②毎月全体定例会(協議会幹事会)を開催し課題を整理、指令台取扱い説明会実施(12/18)、施工進捗率93.7%(12月末) ③協議会開催(4月、9月、3月(予定))、準備委員会建築工事中間視察(9月)、準備委員会幹事会(1/13)・本会(1/21)を開催 ④指令センター勤務員の役職、グループ編成及び勤務表等の人事・労務関係の課題を整理し、協議会(9月開催)で承認 ⑤指令管制テキスト作成、指令台実機訓練実施(12/19～1/28)、1/29～2/16にかけて5市の119番回線を順次切り替え、開所式(2/18) ⑥ゼロ隊運用に係る規定を整理し承認、2月中に関係する覚書を改正 ⑦県庁消防課と情報共有	T2
目標 3 火災予防行政の充実強化 「火災ゼロ」を目指した火災予防行政の充実強化	1.違反対象物に対する是正指導 ①重大違反対象物の是正指導 ②消防用設備等未設置対象物 ③消防訓練未実施対象物、消防用設備等点検未実施及び甲種防火管理者未選任 ④履行期限経過対象物の催告書等交付 2.高校生対象の防火管理講習実施へ向けた研究 3.火災予防指導運用指針の改正 4.オンライン申請・電子化(ペーパーレス)の拡充 5.予防技術向上を目的に実務者教育の実施 6.立入検査実施計画に基づく立入検査の実施 7.多治見市消防本部特別査察の実施	1.①是正率89.6% ②18件設置指導 ③訓練未実施当初0件、12件是正、設備等点検当初1件、4件是正、未選任対象物当初1件、3件是正、催告書交付なし 2.多治見工業高校3年生9名に7/22、24、25で実施 3.上半期は9/1改正、下半期は1/26に検討予定 4.電子申請e-Gov移行完了(29項目から69項目に拡充)、独自Logoフォーム電子受付25項目追加、うち3項目について査察台帳への綴じ込みをペーパーレス化 5.6/27危険物規制、8/21防火査察、10/9消防用設備、12/19合同事例発表会実施、2/27区分A伝達と権限委譲実施予定 6.立入検査の同行、実務指導を随時実施 7.11/10にプラティ、多治見駅、中之郷ビルで実施	T2
目標 4 消防団の充実強化と処遇改善による活性化 団員確保と団活動活性化による「やりがいのある消防団」の実現	1.団員の処遇改善及び負担軽減 ①負担軽減策を検討し方針決定 ②消防団DX化の研究 ③学生、市内高校3年生、事業団体等へ勧誘・募集活動 ④消防団活性化計画の確実な実行 2.大規模災害に備えた学生機能別消防団に係る研究 ①機能別分団の活用事例収集 ②機能別分団導入の検討及び調整 3.旧市之倉分団車庫解体工事の実施 4.非常備消防車両更新整備(小泉分団ポンプ車) 5.消防出初式等を通じた団員の士気高揚と市民PR 6.東濃西部消防連絡協議会の開催と連携強化	1.①退職報償金条例を6月議会で改正。交付金支給方法の変更を団本部と8/22、25、12/11協議を実施 ②出勤集計、資料伝達機能のアプリを比較選考 ③東濃西部地域消防団員確保推進協議会で県及び他市と連携し団員募集PR動画作成協力 ④計画に基づき進行中 2.①春日井市、瑞浪市の事例を収集 ②次年度から説明、調整実施に向け準備 3.解体工事を保健センターと連携、12/25工事完了 4.4/10入札執行、5月臨時議会承認、5/29本契約、3月議会で繰越明許、R8年度納車予定 5.10/26県消防操法大会の訓練台調整実施(根本分団24チーム中4位)、1/11消防出初式開催 6.6/6、9/8連絡協議会開催、団員確保問題等を共有	T3
目標 5 各種訓練実施による消防防災態勢の充実強化 各種災害等に迅速・確実・安全に対応するためのスキルアップ	1.消防力強化のため各種訓練の実施 ①はしご自動車応援協定に基づく連携訓練の実施 ②隣接消防本部、岐阜県防災航空隊との合同訓練の実施 ③中高層建物火災訓練の実施 ④警防最前線訓練の実施 ⑤市内事業所との災害合同訓練の実施 2.緊急消防援助隊中部ブロック訓練(岐阜県開催)の準備作業及び参加(11月) 3.東濃5市救助技術発表会の実施(多治見市開催) 4.救急最前線訓練(ドクターヘリ要請)の実施 5.管内全分団との合同訓練の実施	1.①土岐市2月頃実施予定、瑞浪市1/21実施 ②南署：春日井市11/5実施、瀬戸市2/19実施予定、県防災航空隊3/12実施予定、北署：10/22可茂消防実施、9/29防災航空隊は運行停止で中止、署内で研修と訓練実施、笠原署：10/3瀬戸市・土岐市・防災航空隊と実施 ③本部及び3署：中高層建物火災訓練1/30、2/2実施 ④警防最前線訓練7/8、9実施 ⑤南署：1事業所と実施、笠原署：4事業所と12/26実施 2.11/15.16訓練使役参加及び次年度開催に向けた視察実施 3.12/5旧笠原クリーンセンターで実施 4.ドクターヘリ要請訓練を実施し課題を整理 5.南署：11/12第1方面隊、11/30第4方面隊と実施、北署：11/21第3方面隊、11/22第2方面隊と実施、笠原署：11/30第5方面隊と実施	T3

＜兼務比率記載欄＞
:

組織名称	消防本部 消防総務課
補職名・氏名	課長 安藤 信

令和7年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織目標兼管理職個人目標				
目標	実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	達成度	
目標1	<p>常備消防体制の確立</p> <p>北消防署移転及び東濃5市通信指令共同運用に合わせて施設、組織、人員の見直しによる消防力の充実強化</p>	<p>1.北消防署移転整備事業</p> <p>①建設工事の進捗管理(建築住宅課連携)</p> <p>②建設工事の進捗状況等の地元説明</p> <p>③移転に伴う各消防署管轄区域(出勤区域)決定</p> <p>④内覧会、開署式の実施</p> <p>⑤跡地利用を協議し、方針決定</p> <p>2.職員適正配置にかかる研究</p> <p>①現職員居住制限及び新規採用要件見直し</p> <p>②定年延長にかかる働き方改革の事例収集</p> <p>③消防通信指令業務の共同運営開始に伴う消防本部の人員等の適正配置及び業務分担の取りまとめ</p> <p>3.次期(令和8年度)消防本部活性化計画の策定</p> <p>4.就職説明会及び大学へ勧誘訪問実施</p> <p>5.東濃5市消防通信指令業務共同運用に向けた協議</p> <p>6.常備消防車両更新整備(南・北署査察車、はしご車オーバーホール)</p>	<p>1.①定例会で建築住宅課と連携し進捗管理を実施</p> <p>②住民説明会を10/20実施(参加者18人)</p> <p>③三署管轄区域を決定し9月議会で条例改正</p> <p>④2/11内覧会、2/12開署式実施予定</p> <p>⑤跡地利用を関係課と協議、3月中に方針決定</p> <p>2.①居住制限を市内から距離制限に見直しを実施</p> <p>②情報収集を実施、補職と階級の見直しを実施</p> <p>③共同運用開始に伴う組織再編成で部内の人員配置の調整と業務分担を実施</p> <p>3.北署移転整備後の活性化計画を次年度に向けて策定中</p> <p>4.6/22合同説明会、6/3大学6校訪問勧誘活動実施</p> <p>5.9月、2月法定協議会幹事会兼専門部会定例会開催に向けて、会長市事務局を補助し全体調整実施</p> <p>6.査察車4/8入札執行、1/19納車。はしご車4/16入札執行、7/4中間検査、9/19完了</p>	T2
目標2	<p>消防団の充実強化と処遇改善による活性化</p> <p>団員確保と団活動活性化による「やりがいのある消防団」の実現</p>	<p>1.団員の処遇改善及び負担軽減</p> <p>①負担軽減策を検討し方針決定</p> <p>②消防団DX化研究</p> <p>③学生、市内高校3年生、事業団体等へ勧誘・募集活動</p> <p>④消防団活性化計画の確実な実行</p> <p>2.大規模災害に備えた学生機能別消防団に係る研究</p> <p>①機能別分団の活用事例収集</p> <p>②機能別分団導入の検討及び調整</p> <p>3.市之倉分団車庫併設移転整備事業(旧分団車庫解体工事)</p> <p>4.非常備消防車両更新整備(小泉分団ポンプ車)</p> <p>5.県消防協会と各種団体の調整</p> <p>6.災害対応能力向上の研修、訓練計画立案及び実施</p> <p>7.消防出初式等を通じた団員の士気高揚と市民PR</p> <p>8.東濃西部消防連絡協議会の開催と連携強化</p>	<p>1.①退職報償金条例を6月議会で改正。交付金支給方法の変更を団本部と8/22、25、12/11協議を実施</p> <p>②出勤集計、資料伝達機能のアプリを比較選考</p> <p>③東濃西部地域消防団員確保推進協議会で県及び他市と連携し団員募集PR動画作成協力</p> <p>④計画に基づき進行中</p> <p>2.①春日井市、瑞浪市の事例を収集</p> <p>②次年度から説明、調整実施に向け準備</p> <p>3.解体工事を保健センターと連携、12/25工事完了</p> <p>4.4/10入札執行、5月臨時議会承認、5/29本契約、3月議会で繰越明許、R8年度納車予定</p> <p>5.10/26県操法大会の訓練調整実施(根本分団4位)</p> <p>6.4/17分団長、新人団員研修会、7/10機関員、安全運転研修会、10月、11月で全5方面隊が連携訓練実施</p> <p>7.1/11消防出初式開催</p> <p>8.6/6、9/8連絡協議会開催、団員確保問題等を共有</p>	T2
目標3	<p>訓練による人材育成及び消防防災体制の充実強化</p> <p>各種訓練実施及び消防施設の整備による消防力の充実強化</p>	<p>①防火水槽耐震化・長寿命化計画に基づく調査実施(9基)</p> <p>②調査結果による補強設計及び補強工事実施(1基)</p> <p>③協定に基づく土岐市、瑞浪市とはしご車応援連携、近隣消防本部等と合同訓練実施</p> <p>④警防最前線、中高層建物火災等各種訓練実施</p> <p>⑤県警防技術発表会、緊急消防援助隊合同訓練参加</p> <p>⑥市職員に対する災害対応能力訓練実施</p> <p>⑦火災検討会及び警防検討委員会実施</p> <p>⑧街頭消火器平準化及び維持管理推進</p>	<p>①9基調査完了、計画に基づく40基全て完了</p> <p>②診断結果に基づき耐震設計2基、補強工事1基実施</p> <p>③1/21瑞浪市、土岐市3月、近隣消防本部と9/29春日井市、2/19瀬戸市、10/22可茂消防、12/5東濃5市で訓練実施</p> <p>④各署小隊訓練毎日実施中。7/8、9警防最前線訓練、1/30、2/2中高層建物火災訓練実施</p> <p>⑤県警防技術発表会10/29実施参加。11/15、16中部緊急消防援助隊訓練の使役、次期開催に向けた視察</p> <p>⑥6/8水防訓練参加職員に対し事前訓練実施</p> <p>⑦検討会は該当火災事案なし。検討委員会3回開催</p> <p>⑧361本更新、区から報告を受け不備事項を修繕中</p>	T3
目標4	<p>消防職員の研修、教育及び健康、安全管理の推進</p> <p>研修、教育の実施及び健康維持と事故等再発防止による消防力の充実</p>	<p>1.消防職員研修の計画及び実施</p> <p>①消防職員研修年1回実施</p> <p>②岐阜県消防学校入校事務及び調整</p> <p>2.消防職員の健康管理</p> <p>①深夜業務従事者健康診断の実施</p> <p>②5種抗体検査実施及びワクチン接種</p> <p>③担当職員等による巡回健康相談開催</p> <p>④健康に関する各種研修参加</p> <p>3.ヒヤリハット、事故原因を究明し、再発防止</p> <p>4.ハラスメント防止に関する規則の適正運用</p>	<p>1.①11/28消防職員安全管理アドバイザーによる研修実施</p> <p>②総合教育(初任科)及び専科教育入校、消防大学校入校、救命士養成所入所等調整を実施</p> <p>2.①深夜業務従事者健康診断を適正に実施</p> <p>②B型肝炎等ワクチン接種を対象者に実施</p> <p>③健康診断結果後における再検査受診の呼び掛け</p> <p>④消防職員安全衛生研修会に参加</p> <p>3.全職員へ周知を行い再発防止実施中</p> <p>4.適正に運用中</p>	T3
目標5	<p>消防職員の職務環境の改善</p> <p>5Sの徹底による職場環境の改善</p>	<p>①建物安全点検の実施と修繕等による長寿命化</p> <p>②消防職員委員会の開催</p> <p>③本部会議の準備と開催</p> <p>④署外業務における無事故無違反徹底</p> <p>⑤各種担当者会議の開催</p> <p>⑥安全、衛生担当者会議の開催</p> <p>⑦感染防止対策の徹底</p> <p>⑧東濃地区総務、警防担当者会議の参加</p> <p>⑨時間外勤務の縮減</p>	<p>①点検毎月2回実施中</p> <p>②8/5消防職員委員会開催(審議7件)</p> <p>③毎月2回実施継続中</p> <p>④無事故無違反継続中</p> <p>⑤4/25庶務、4/24警防、4/23防災担当者会議開催</p> <p>⑥3月に会議開催予定</p> <p>⑦定期換気等を実施して対策実施中</p> <p>⑧6/18東濃地区警防担当者会議に参加、1/16東濃地区総務総務者会議を当番開催</p> <p>⑨優先順位やスケジュール管理による働き方で計画時間数よりも縮減</p>	T3

組織名称	消防本部 予防課
補職名・氏名	課長 日東 俊二

令和7年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織目標兼管理職個人目標

目標	実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	達成度
目標1 火災予防行政の充実強化 火災ゼロを目指し火災予防行政の充実強化	1.違反対象物に対する是正指導 ①重大違反対象物の是正指導 ②消防用設備等未設置対象物 ③消防訓練未実施対象物、消防用設備等点検未実施及び甲種防火管理者未選任 ④履行期限経過対象物の催告書等交付 2. 高校生対象の防火管理講習実施へ向けた研究 3. 火災予防指導運用指針の改正 4. オンライン申請・電子化（ペーパーレス）の拡充 5. 予防技術向上を目的に実務者教育の実施 6. 防火対象物立入検査充実強化及び能力向上 ①本部台帳34件の実施 ②各署と連携し実施、育成指導 7. 違反対象物公表制度の適正な運用 8. 多治見市消防本部特別査察の実施	1.①是正率89.6% ②18件設置指導 ③訓練未実施当初0件、12件是正、設備等点検当初1件、4件是正、未選任対象物当初1件、3件是正 ④催告書交付なし 2. 多治見工業高校3年生9名に7/22、24、25で実施 3. 上半期は9/1改正、下半期は1/26に検討済み、年度内に改正予定 4. 4/1電子申請e-Gov移行完了（29項目から69項目に拡充）、独自Logoフォーム電子受付25項目追加、うち3項目について査察台帳への繰り込みをペーパーレス化 5. 6/27危険物規制、8/21防火査察、10/9消防用設備、12/19合同事例発表会を実施、2/27に区分A伝達と権限委譲を実施予定 6. ①33件実施 ②立入検査同行実務指導を随時実施 7. 5件新規公表対象物覚知し3件は正完了、2件継続中 8. 11/10プラティ、多治見駅、中之郷ビルで同時実施	T2
目標2 危険物施設等の安全管理 危険物施設等の出火防止及び事故防止	1. 危険物等に対する知識及び事故対応能力の向上 ①各署と連携し実施、育成指導 ②事故対応資料の作成及び共有 ③危険物施設保有事業所と災害合同訓練の実施 2. 危険物施設の保安強化と規制事務の整備 3. 危険物施設原簿の見直し、整理 4. 危険物施設への立入検査の実施(100件以上) 5. 危険物不正貯蔵等の防止 6. 危険物施設の各種許認可事務 7. 危険物積載車両等検査の実施 ①移動タンク貯蔵所 ②高圧ガス積載車両 ③液化石油ガス運搬車両	1.①危険物実務者教育を6/26に実施、北署自家用給油取扱所のOJTを9/2、8、10/2、17、28に実施②危険物災害合同訓練時に各署教養及び資料の共有を実施、高圧ガス及び火薬類の基礎知識及び事故対応の研修を2/27実施予定③6/9に株式会社TYKと合同訓練を実施 2. 危険物安全週間中(6/8から6/14まで)危険物施設全301施設の一斉自主点検を実施 3. 原簿未処理施設の見直しを行い5施設廃止、原簿をエクセルデータで作成し管理を実施 4. 危険物施設の立入検査を138件実施 5. 危険物不正貯蔵及び基準不適合施設を4件は正、2件設置許可済み 6. 許可15件(変更含む)、完成検査を12件(変更含む)、仮使用承認4件実施 7. ①移動タンク貯蔵所は23台実施②高圧ガス積載車両は7台実施③液化石油ガス運搬車両は46台実施	T2
目標3 危険物施設及び権限移譲等の予防体制の充実 危険物等の講習事務、保安検査	1. 高圧ガス保安検査 2. 危険物取扱にかかわる講習の開催 ①危険物取扱試験特別補充講習 ②高圧ガス施設を対象とした従事者講習会 3. 危険物安全協会事務及び活動支援 4. 高圧ガス施設、液化石油ガス施設、火薬類消費場所等の立入検査の実施(67件以上) 5. 火薬類取締審査基準の策定	1. 保安検査を9件実施 2. ①5/23、10/10に危険物特別補充講習実施 ②11/14高圧ガス従事者対象に講習を実施 3. 5/9定期総会実施、8/1市制85周年表彰式出席、11/13県定例表彰式出席、2/26第2回理事会開催予定 4. 高圧ガス施設60件、液化石油ガス施設8件、火薬類消費場所等15件計83件実施 5. 多治見市火薬類取締審査基準を策定し令和7年10月1日運用開始	T3
目標4 消防同意及び消防用設備等設置の是正指導 新設及び既設防火対象物への適正な指導	①消防同意の適正な事務執行 ②消防用設備等基準不適合の場合の是正指導 ③消防用設備等着工届、設置届の適正な事務執行 ④消防用設備等の消防検査の適正な実施 ⑤消防用設備等の設置指導、相談の適切な対応 ⑥消防用設備等の是正指導を推進するため研修会を実施	①消防同意52件実施 ②消防用設備の検査や相談において基準不適合な場合の指導を適正に実施 ③消防用設備等着工届114件、同設置届184件の事務処理を適正に実施 ④消防用設備等検査84件実施 ⑤新築、増改築等の事前相談による消防用設備の設置指導を適正に実施 ⑥12/19に合同事例検討会を実施	T3
目標5 火災予防広報の実施 あらゆる機会を捉えた火災予防広報活動	①住宅用火災警報器の普及啓発と維持管理の周知 ②予防運動時に消防長特別査察を実施と合わせて火災予防広報等の実施 ③独居高齢者宅の防火指導を福祉関係者と実施 ④火災予防啓発活動における火災予防作品展の開催 ⑤火災予防週間及び乾燥時における巡回広報の実施 ⑥イベント会場における防火管理の徹底指導 ⑦各種関係機関会議の開催 ⑧幼年・消防クラブの活動支援 ⑨条例、規則改正の適切な事務の遂行	①5月に設置調査を実施(設置率83%) ②秋の火災予防運動時特別査察を合せて広報を実施 ③民生児童委員と443件防火訪問実施 ④11/12～16パロ文化ホールにて作品展を開催 ⑤林野火災警報等に関する広報を市ホームページ等で実施 ⑥各申請の審査、検査を随時実施 ⑦5/23県消防長会予防課長会議出席、10/1東濃地区予防担当協議会出席 ⑧8/19県少年消防クラブリーダー研修会参加、1/11出初式参加(令和7年度解散) ⑨多治見市火災予防条例の規定による指定催しとなる要件を定めるについて、多治見市火災予防指導運用指針の改正、オンライン申請に伴う例規等を制定、12月議会において多治見市火災予防条例の一部改正、多治見市火災警報等取扱要綱の一部改正	T3

令和7年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

Table with 4 main columns: 目標 (Target), 実施する業務の内容 (Implementation of Business Contents), 成果 (評価時に記入) (Results (Recorded at Evaluation)), and 達成度 (Degree of Achievement). It contains 5 rows of specific goals and their corresponding actions and results.

組織名称	消防本部 南消防署
補職名・氏名	署長 多治見基宏

令和7年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織目標兼管理職個人目標			達成度
目標	実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	
目標1 火災予防の充実強化 火災ゼロを目指し火災予防の充実強化	1. 違反是正指導及び立入検査、教育 ①重大違反対象物(工場等:11件)の改善、是正指導 ②特定防火対象物(第1種査察対象物:153件)で、防火管理者未選任、消防訓練未実施、消防用設備等点検結果未報告の改修率向上 ③立入検査実施計画に基づく立入検査実施(214件) ④予防技術向上のための基本教育、実務者教育の実施 2. 命令履行期限経過対象物の催告書等交付(1件) 3. 多治見市消防本部特別査察の実施 4. 小学校の命を守る訓練時に消防隊による訓練披露(将来消防士志望の動機付け) 5. 独居高齢者宅防火訪問 6. e-Govによる電子申請の利用促進	1. ①重大違反対象物(工場等)15件中(是正4件、指導中8件、調査中3件) ②防火管理者未選任、消防訓練未実施及び消防用設備点検未報告 すべて100%改修 ③立入検査214件中214件実施(実施率100%) ④基本教育各グループ10回実施、実務者教育3回参加(集合型) 2. 業者請負契約書の写し提出により留保中 3. 11/10に本部全体で実施 4. 4/18脇之島小、4/21養正小、5/2市之倉小、11/26昭和小で実施 5. 174件実施 6. 届出受付時及び立入検査時に利用促進を随時実施	T2
目標2 消防力の充実強化 各種災害等に迅速・確実・安全に対応するための消防体制の確立	1. 消防力強化のため各種訓練の実施 ①はしご自動車応援協定に基づく連携訓練の実施 ②隣接消防本部、岐阜県防災航空隊との合同訓練の実施 ③中高層建物火災訓練の実施 ④警防最前線訓練の実施 ⑤危険物施設保有事業所との災害合同訓練の実施 2. 緊急消防援助隊中部ブロック訓練(岐阜県開催)の準備作業及び参加(11月) 3. BC災害対応マニュアルの見直し・素案作成 4. 動画資料の追加及びQRコードの活用 5. 東濃5市救助技術発表会の実施(多治見市開催) 6. 管内全分団との合同訓練の実施 7. 水利点検の実施 8. 警防・救助資器材の適正な維持管理 9. 警防計画策定要綱の見直し	1. ①土岐市3/15実施予定、瑞浪市1/21に実施 ②春日井市と11/5に実施、瀬戸市2/19に実施予定、岐阜県防災航空隊は3/12に実施予定 ③中高層建物火災訓練を1/30、2/2に実施 ④警防最前線訓練を7/8、9に実施 ⑤榊TYKと6/8に実施 2. 幹事会を5/28、8/27に実施。訓練については実施隊の参加はなし(運営事務局より通知) 3. 見直しを実施し素案作成中 4. 継続実施中 5. 12/5に実施 6. 11/12、11/30に実施 7. 南署管内すべて実施済み 8. 継続実施中 9. 見直しを実施し5/1から施行	T2
目標3 救命率向上に向けた取り組み バイスタンダーの育成と救命率の向上	1. 救急救命講習の実施 ①小学6年(4校)、中学2年(3校)、高校1年(3校)、一般企業等 ②AED設置施設への救命講習を実施 2. 救命処置指導隊(メディックT)の育成指導 3. 救急業務のあり方に関する検討会で課題改善 4. ドクターヘリを想定した連携活動訓練の実施 5. CPA現場の迅速確実な救命処置 6. 自署及び他署の救急事案の検証 7. 救急業務のDX化、省力・効率化の研究	1. ①小学6年4校、中学2年3校、高校1年3校実施、一般企業等70回実施 ②AED設置施設95回実施 2. 毎月1回実施、MT主体の勉強会試行で効率化向上 3. 普通救命講習Ⅲ(子育て支援強化)を11/25新規実施、救急隊員安全管理マニュアル策定完了、プレアライバルコールで現場活動時間を約78秒短縮、救急資器材取扱動画20項目の内19項目完了、年度内に全完了予定 4. 7月に実施 5. 検証、訓練で改善 6. 検証担当で実施 7. 推奨事業所申請事務Logoフォームで効率化	T3
目標4 地域防災力の強化 地震等の災害に備え地域防災力の強化	①多治見市総合防災訓練を関係機関と連携実施 ②多治見市水防訓練を関係機関と連携実施 ③街頭消火器点検(市民)報告後の維持管理 ④自主防災組織対象に防災訓練等の実施 ⑤防災倉庫の資器材維持管理(消防分) ⑥災害危険箇所調査を関係課と実施し職員へ周知 ⑦タイムラインの運用に基づく活動の実施 ⑧正常性バイアスの動画作成と活用	①主管の危機管理課と調整し実施予定 ②関係機関と連携し6/8実施 ③街頭消火器点検(市民)報告後の維持管理実施 ④自主防災組織を対象に防災訓練2回実施 ⑤危機管理課と連携し実施予定 ⑥関係課と連携し5/21に実施 ⑦タイムライン検討会を8/26実施。庁内WGを9/29と11/21に実施、2/19に第2回タイムライン検討会実施予定 ⑧動画作成中。	T3
目標5 安全管理の徹底とハラスメントの撲滅 災害現場等の事故防止及びハラスメントのない職場環境の整備	①5S+Sの励行 ②ハラスメント防止等安全で働きやすい職場環境の整備 ③無事故無違反の徹底。適切な公用車管理 ④訓練時、災害対応時における安全管理の徹底 ⑤災害活動後におけるPTSD対策の実施 ⑥個人情報情報の適正管理の徹底 ⑦安全会議、衛生会議を毎月実施 ⑧時間外勤務の削減 ⑨適正な予算管理と執行 ⑩体力錬成と熱中症対策を実施 ⑪夏季休暇期間中における勤務体制の試行と検証 ⑫消防車・救急車に企業広告の掲載についての研究	①適宜ミーティング、グループ会議で徹底 ②適宜ミーティング、グループ会議で徹底 ③無事故無違反継続中。適切な公用車管理実施 ④訓練時、災害対応時に安全管理の徹底を実施 ⑤災害活動後、毎月衛生委員会にて実施 ⑥個人情報情報の適切管理徹底の実施 ⑦毎月末に実施 ⑧時間外勤務の削減実施 ⑨適切な予算管理を実施 ⑩夜間自主トレ、訓練中の水分補給、アイスパスの試行運用 ⑪夏休み期間中に日勤対応日を設定し検証実施 ⑫関連部署と検討の結果見送り	T3

組織名称	消防本部 北消防署
補職名・氏名	署長 矢島 大輔

令和7年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織目標兼管理職個人目標			達成度
標題	実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	
目標1 消防力の充実強化 各種災害等に迅速・確実・安全に対応するための消防体制の確立	1.北署移転後を見据えた管内情勢等の把握 ①災害時の出動経路、火災戦術等の確認と決定 ②出動要領及び庁舎管理事項の確認 2.消防力強化のため各種訓練の実施 ①署長査閲訓練の実施 ②隣接消防本部、岐阜県防災航空隊との合同訓練の実施 ③中高層建物火災訓練、警防最前線訓練の実施 ④BC(バイオケミカル)災害対応訓練の実施 3.小隊活動規準に基づく訓練実施 4.緊急消防援助隊訓練参加 5.管内分団との合同訓練実施 6.消防水利(消火栓・防火水槽)点検の実施 7.資器材の適正な維持管理	1. ①新北署からの出動経路を確認中、資料を作成し2月上旬に署内周知予定。管轄見直しに伴う警防計画等の変更確認を2/15までに実施予定 ②新庁舎の図面、レイアウトを通じて、事務所や仮眠室等からの出動要領や管理事項を確認 2. ①4/30、5/1に実施 ②10/22に可茂消防と実施、9/29防災航空隊合同訓練は運行停止により中止、署内で研修及び訓練を実施 ③7/8、7/9に警防最前線訓練実施、加えて危険物火災対応訓練を6/9、林野火災対応訓練を10/3に実施 ④6月に署内で資器材の積込(初動訓練)中心に実施 3. 小隊活動規準に基づく訓練を随時実施 4. 情報伝達を4/24、6/27、9/25、12/12に実施、出動訓練を6/23、6/25に実施 5. 8/20、9/2、9/27、10/22、11/28、12/9に実施し、11/21第3方面隊、11/22第2方面隊と実施 6. 目視点検を6/11～11/13まで実施、不備箇所を改修中 7. 適正な維持管理を継続中	T2
目標2 火災予防の充実強化 火災ゼロを目指し火災予防の充実強化	1.違反是正指導及び立入検査、教育 ①重大違反対象物(工場等:13件)の改善、是正指導 ②特定防火対象物(第1種査察対象物:21件)で、防火管理者未選任、消防訓練未実施、消防用設備等点検結果未報告の改修率向上 ③立入検査実施計画に基づく立入検査実施(251件) ④予防技術向上のための基本教育、実務者教育の実施 2.多治見市消防本部特別査察の実施 3.北署壁面及び多治見駅通路の活用、賑わい創出イベント参加による防災広報及び消防PRの実施 4.小学校の命を守る訓練時に消防隊による訓練披露(将来消防士志望の動機付け) 5.独居高齢者防火訪問の実施	1. ①重大対象物13件中9件は正、4件は正指導中 ②防火管理未選任100%改修、消防訓練未実施64%改修、点検結果未報告87%改修 ③立入検査247件中242件実施(実施率98%) ④基本教育9回、実務者教育5回参加 2. 11/10に本部全体で実施 3. 4/20にピアゴ多治見店で消防車を展示。7/26、7/27に北署救命士体験を開催して消防PRを実施。秋季火災予防運動週間に北署壁面及び多治見駅通路を活用し各種広報実施。春季火災予防運動期間も実施予定。 4. 精華4/21、9/11、小泉5/2、南姫4/16、根本5/13、共栄4/18、北栄4/11、池田5/9実施 5. 池田、精華、共栄地区において117件実施	T2
目標3 救命率向上に向けた取り組み バイスタンダーの育成と救命率の向上	1.救命講習会の実施 ①管内の小学6生(7校)・中学2生(5校)・高校1生(1校)、町内会・事業所等を対象に救命講習会の開催 ②AED設置施設での救命講習会の開催 2.効果的な応急手当推奨事業所の更新を実施 3.救命士、救急隊員能力向上訓練の実施 4.自署及び他署の救急事案の検証 5.各種ワーキンググループ業務の遂行 6.救急資器材の適正な維持管理 7.救急車の適正利用の啓発	1. ①122回2916名に実施 ②AED設置施設での救命講習開催111回 2. Logoフォームによる申請変更により効果的に22事業所の更新認定実施 3. 5/20、5/27に署長査閲訓練実施、11/11に岐阜県救急隊技術発表会で発表隊として参加、12月にチェック表を用いて、救急隊安全管理マニュアルに基づいた活動を徹底 4. 二次検証事案及び他署一次検証事案検証実施 5. 割り当てられたWG員が各業務を遂行 6. 毎月点検と計画的な予算執行で適正維持管理実施 7. 講習時及び救急医療週間に広報し啓発を実施	T3
目標4 災害対応能力向上と地域防災力の強化 地震等の災害に備え、自主防災組織の推進強化	①多治見市水防訓練及び多治見市総合防災訓練を関係機関と連携実施 ②街頭消火器点検(市民)報告後の維持管理 ③自主防災組織対象に防災訓練等の実施 ④防災倉庫の資器材維持管理(消防分) ⑤消火栓放水器具点検を実施 ⑥災害危険箇所調査を関係課と実施し職員へ周知 ⑦タイムラインの運用に基づく活動を実施	①水防訓練6/8に実施、総合防災訓練9/13実施 ②街頭消火器点検(市民)報告後の維持管理随時実施 ③自主防災組織対象防災訓練8回実施、市民延べ866名参加 ④危機管理課と連携し実施中(2月頃に完了予定) ⑤10月に点検実施、劣化しているボックスの交換を実施 ⑥5/21に関係課と実施し、職員に周知 ⑦8/26に第1回タイムライン検討会実施。庁内WGを9/29、11/21に実施、2/19に第2回タイムライン検討会実施予定	T3
目標5 職場の安全管理の強化と個人情報漏洩防止 災害現場等の事故防止及び個人情報漏洩防止の徹底	①5S+Sの励行 ②ハラスメントの防止等安全で働きやすい職場環境の整備 ③現庁舎、施設の維持管理 ④北署移転に向けた管理品の整理 ⑤無事故無違反の徹底。適切な公用車管理 ⑥訓練時、災害対応時における安全管理の徹底 ⑦災害活動時における職員のPTSD緩和対策の実施 ⑧個人情報の適正管理の徹底 ⑨グループ・安全・衛生会議を毎月実施 ⑩時間外勤務の削減 ⑪適切な予算管理と執行 ⑫体力錬成と熱中症対策を実施 ⑬ふるさと納税返礼品に「消防士体験」登録に向けた研究	①朝ミーティングやグループ会議で徹底 ②適時ミーティング、グループ会議で徹底 ③毎月施設点検を実施 ④移転に向けて、8月から計画的に実施、完了 ⑤無事故無違反250日継続中、適切な車両管理実施 ⑥訓練前点検、訓練中の安全配慮を実施 ⑦1次ミーティングを早期に実施 ⑧グループリーダーを中心に適正管理実施 ⑨毎月末に実施 ⑩時間外勤務の削減実施 ⑪適切な予算管理を実施 ⑫夜間自主トレ、訓練時の適切な水分、塩分補給を徹底 ⑬新北署の施設活用を含めた、提供可能な「消防士体験」を研究	T3

令和7年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織目標兼管理職個人目標				
目標	標題	実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	達成度
目標1	火災予防の充実強化 火災ゼロを目指し火災予防の充実強化	1. 違反是正指導及び立入検査、教育 ①重大違反防火対象物(工場等:19件)の改善、是正指導 ②特定防火対象物(第1種査察対象物:42件)で、防火管理者未選任、消防訓練未実施、消防用設備等点検結果未報告の改修率向上(100%) ③立入検査実施計画に基づく立入検査の実施(70件) ④予防技術向上のため基本教育、実務者教育の実施 2. 多治見市消防本部特別査察の実施 3. 火災事例を分析し、類似火災の再発防止と予防広報実施 4. 小学校の命を守る訓練時に消防隊による訓練披露(将来消防士志望の動機付) 5. 独居高齢者防火訪問の実施	1. ①21件中8件改善、13件は是正指導中 ②防火管理者未選任、消防訓練未実施及び消防用設備点検未報告 すべて100%改修 ③立入検査70件中54件実施(実施率77%) ④基本教育15回、実務者教育3回参加 2. 11/10本部全体で実施 3. 火災原因、被害を基にSNS随時更新(ホームページ等)及び消防車両巡回広報による再発防止実施 4. 滝呂小4/21、笠原小中4/24、庁舎見学及びイベント協賛随時実施 5. 98件実施。	T2
目標2	消防力の充実強化 各種災害に迅速、的確、安全に対応するための消防体制の確立	1. 4名1隊先着隊消防体制の強化及び各種訓練実施 ①署長査閲訓練の実施 ②隣接消防本部(土岐市・瀬戸市)との合同訓練実施 ③中高層建物火災訓練の実施 ④警防最前線訓練の実施 ⑤BC(バイオケミカル)災害対応訓練の実施 ⑥笠原消防署小隊活動モデルの更新 2. 大規模工場等自衛消防隊との合同訓練実施 3. 小隊活動規準に沿った訓練の実施 4. 管内消防団との合同消防訓練の実施 5. 水利点検の実施及び警防資器材の適正な維持管理 6. 警防計画の更新及び新規作成	1. ①5/13実施 ②多治見市開催企画10/3実施 ③中高層建物火災訓練1/30、2/2実施 ④7/8、7/9実施 ⑤署内で定期訓練実施 ⑥更新計画 2. 明和工業10/10、Tシック10/31、美濃顔料11/7、関西触媒化学12/26実施 3. 小隊活動規準改正に伴う研修、訓練随時実施 4. 第5方面隊と11/13合同研修、11/30遠距離送水訓練実施 5. 水利点検実施済、警防資器材維持管理継続実施 6. 潮見の森山林及び笠原交流センター更新、モザイクタイルミュージアム、Tシック、美濃顔料、アコーセラミック笠原工場新規作成	T2
目標3	救命率向上に向けた取り組み バイスタンダーの育成と救命率の向上	1. 救急救命講習の実施 ①小学6年生(2校)、中学2年生(1校)、町内会、事業所等 ②AED設置施設での救命講習開催 2. 応急手当推奨事業所14事業所の更新認定 3. 老人福祉施設等へ情報伝達レベルアップ研修会の開催 4. 救急最前線訓練(トリアージ向上、ドクターヘリ要請)の実施 5. 署長査閲救急訓練の実施 6. 笠原消防署夏休み親子対象救急消防体験イベント開催 7. 救急隊員に関する教育、訓練及び救急事案検証、事故・ヒヤリハットの周知 8. 救急資器材の適切な維持管理の実施	1. ①40回757名に実施 ②AED設置施設での救命講習開催26回 2. 9事業所更新認定済、5事業所3月更新 3. 5事業所で開催済、11事業所調整中 4. 6/24、6/27実施 5. 7/2、7/3実施 6. 消防士体験イベント8/10開催、親子175名参加 7. 特異事案検証23回実施、ヒヤリハット周知随時実施 8. 適切な維持管理継続実施	T3
目標4	災害対応能力向上と地域防災力の強化 地震等の災害に備え、自主防災組織の推進強化	①多治見市水防訓練及び多治見市総合防災訓練を関係機関と連携し準備及び実施 ②街頭消火器点検(市民)報告後の維持管理 ③自主防災組織対象に防災訓練等の実施 ④消火栓放水器具点検の推進と取扱い方法の周知 ⑤災害危険箇所調査を関係課と実施し職員へ周知 ⑥消防団員と地域との連携強化を推進	①水防訓練6/8実施、総合防災訓練9/13実施 ②維持管理随時実施及び移設設置等4件対応 ③10回実施、市民574名参加 ④消火栓放水器具点検の推進と取扱い方法4回実施 ⑤災害危険箇所調査を関係課と5/21実施、職員へ周知 ⑥自治会防災訓練10回実施し消防団員と地域との連携強化を推進	T3
目標5	職場の安全管理の強化と個人情報漏洩防止 災害現場等の事故防止及び個人情報漏洩防止の徹底	①5S+Sの励行 ②ハラスメント防止等安全で働きやすい職場環境の整備 ③緊急出動、署外業務における無事故、無違反の徹底 ④災害現場活動時の職員のPTSD緩和対策の実施 ⑤庁舎、施設維持管理の点検、修繕の実施 ⑥安全会議、衛生会議を毎月実施 ⑦訓練時、災害対応時における安全管理の徹底 ⑧適正な予算管理と執行 ⑨時間外勤務の削減 ⑩職場内における情報漏洩に対する注意喚起 ⑪個人情報の適正管理等の徹底 ⑫消防機関ネーミングライツ導入の研究	①適宜実施 ②適時ミーティング、グループ会議で徹底 ③無事故、無違反継続 ④災害現場帰署直後、隊長を中心に随時実施 ⑤日常点検月2回、定期点検年2回実施、大規模保全修繕工事実施 ⑥毎月1回実施 ⑦安全管理の徹底による公務災害、事故ゼロ継続 ⑧適正な予算管理及び執行の実施 ⑨時間外勤務適正管理 ⑩常時監督体制の徹底 ⑪リーダー中心に適切管理 ⑫関係課と協議し研究継続	T3